

川の学校レポート vol.16

奈良県河川課では、将来に美しい川をのこすために県内小学生にじぶんたちが住むまちの川について学んでいただく「川の学校」を実施しています。

川の学校で学ぶことで、川のことを知り、川を守り、川を大切にできるようになっていただくことを目的にしています。

城島小学校

9月13日(木)



調査地点：八百辰横

気温：36℃ 水温：26℃ (10:30)



『川の学校』で4年生65名が学びました。

- ・講師の谷先生から【大和川】について学んだあと、「ザル」と「フィルムケース」をもらって学習する川に向かって出発しました。
- ・川に着いてから、川の名前(右岸・左岸)などを学び、川で生き物をとる時の注意やとり方を聞きました。
- ・次にいよいよ生き物ちょうさです。ザルで川の底をすくったり、草の根っこや石を裏返して川にすむ多くの生き物がとれました。
- ・さいごは学校にもどってまとめ学習。川でとれた生き物について谷先生からたくさんのことを教えてもらいました。



川をきれいにするためにみんなができることを考えてみよう

栗原川で見つかった生き物

少しよごれた水

13種

カワニナ
 コオニヤンマ
 コヤマトンボ
 コシボソヤンマ
 ゲンジボタル
 オイカワ ほか

よごれた水

4種



ビロードイシビル
 タイワンシジミ
 タイコウチ
 ガガンボ(幼虫)

きれいな水

1種



アサヒナカワトンボ

川にすむ生き物から川
のよごれが分かります。

城島小学校近くは、
「少しよごれた水」
だと分かりました。